



山中道路2号線トンネル貫通式

目次

トピックス.....	2	くじらの博物館便り.....	6
姉妹都市ブルームコーナー.....	3	お知らせ.....	8
住民福祉課便り.....	4	保健衛生関係行事予定.....	10

～山中道路2号線トンネル貫通式を行いました～

10月25日(金)、現在、建設中の太地と森浦を繋ぐ山中道路2号線トンネルの貫通式が行われました。式典では、始めに三軒町長が貫通発破のスイッチを押し、現場代理人より貫通報告を受けました。続いて、飛鳥神社の高橋宮司による貫通点清めの儀が執り行われました。最後に出席者全員で万歳三唱をして式典は終了しました。

なお、この道路は平成27年度に完成予定となっています。



貫通発破のスイッチを押す三軒町長



貫通点清めの儀

～大盛況！第28回太地浦くじら祭～

11月3日(日)、太地漁港ふれあい広場で、第28回太地浦くじら祭が開催され、約4,000人の方が会場を訪れました。

各種団体によるパレードや幼保の子どもたちによる踊り鯨太鼓や鯨踊り等の伝統芸能披露、毎回人気の漁船パレード等が行われ、会場は大いににぎわいました。

また、会場には多くの出展ブースが設置され、鯨料理や伊勢えびの味噌汁の振る舞い、それぞれのブースは大盛況でした。



くじら踊り



毎年大人気の餅ほり

～宝くじ助成で民芸保存会の備品を整備しました～

平成25年度一般コミュニティ助成(宝くじ助成金)で太地町民芸保存会の備品(獅子頭・神楽鈴房付・天狗の面・くじら踊り半被・帯・ハチマキ・パンツ半股引き・サラシ)を整備いたしました。



獅子頭 (東新青年同志会)



獅子頭 (寄水青年同志会)



くじら踊り用品一式

THE PEARLS

姉妹都市ブルームのコーナー



今月号で、4月末から5月にかけて太地を訪問したブルームの生徒がホームステイをしたお家の方へのインタビューは最終回となります。

今月号は、小畑さんのお話をご紹介します。

次回からもお楽しみに！

ホストファミリーインタビュー *話し手：美由紀さん

ーホストファミリーになろうと思った理由は何ですか？

上の娘2人がブルームでお世話になったからです。ブルームの子を受け入れたのは今回が3度目で、これまで受け入れた子がみんな良い子ばかりだったので、今回も受け入れをすることに決めました。

ーホームステイの受け入れをした感想を教えてください。

私も夫もお客さんを招くのが好きなので、家族みんながとても楽しい時間を過ごすことができました。

1番上の娘がブルームでお世話になったのが5年前この交流事業が始まった時ですが、その時と比べて歓迎会も年々盛り上がってきていて、毎年驚かされます。仕事があるので家では特別なことはしていませんが、ホームステイに来たチェルシーは家族の写真や使っている教科書を見せてくれて、たくさんコミュニケーションをとることができました。

ーホストファミリーになって良かったと思ったことはありますか？

娘が良い刺激を受けたことです。1番上の娘は大学生で離れて生活していて、2番目の南帆も部活で忙しかったので、3番目の理帆が主にお世話をすることになりましたが、人見知りする性格なので最初あまりホストファミリーになることに気乗りしなかったようです。しかしチェルシーはとても気の利く優しい女の子で、いつも妹のように娘を可愛がってくれ、すっかり仲良くなっていました。

理帆が友達を家に呼んだ時はみんなでゲームをして遊んだり、紙風船でバレーをしたりして盛り上がっていました。理帆も友達も「ブルームに行きたい」と言い出すほど楽しかったようです。良い刺激をもらえたなと感じました。

太地を出発する時は理帆もチェルシーも泣きながら別れを惜しんでいました。人見知りの娘がこんなに変わるのだと驚きましたが、嬉しく思いました。

ホームステイの受け入れは本当に楽しいので、少しでも興味があれば受けてみてはどうでしょうか。特にお子さんのいるご家庭なら、ブルームの生徒も喜ぶと思いますし、自分のお子さんにも刺激になると思います。

これからも太地とブルームの関係が長く続いていてほしいと思います。

ーありがとうございました！



◎ホストファミリーのお名前・家族構成

父：小畑 充規（みつのり）さん
母：美由紀（みゆき）さん
長女：優璃（ゆうり）さん（20）
次女：南帆（なほ）さん（17）
三女：理帆（りほ）さん（15）

◎ホームステイした生徒 チェルシー・シバート



●写真上／小畑さんのお家で。左がチェルシー、左から2番目が理帆さん

●写真左／歓迎会後の南帆さん（左）とチェルシー（右）

●写真右／中学校にて。前列中央がチェルシー

We Love Broomfield!
We Love Taiji!

住民福祉課便り

冬の高血圧に注意しましょう

寒い冬は血圧が上がりやすい季節です。高血圧は自覚症状があまりないことが多いため、放置されがちですが、きちんと管理しないと血管が硬くなる動脈硬化になったり、のちに虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞）や脳卒中などの発作を起こすおそれがあります。



毎日の血圧管理が高血圧の予防となり、健康維持につながります。しっかり血圧を管理し、寒い冬を乗り切りましょう。

なぜ冬は血圧が上がりやすい？

寒くなると体温を逃がさないように血管が収縮するため、血液の流れが悪くなり、血圧が上がりやすくなります。また、運動不足になったり、忘年会・新年会など飲酒の機会が増えることも血圧をあげる要因になります。



* 日常生活の注意点 *

保温と生活習慣の改善がポイント！

急激な温度変化に注意！

- ★ 厚着よりも部屋をあたためておきましょう。特に朝は、急に布団から飛び起きたりせずにゆっくり行動し、部屋があたたまってから着替えましょう。
- ★ 浴室や脱衣場、トイレなどをあたためる工夫をして、温度差を小さくしましょう。（入浴前に浴槽のふたをしばらくとっておいたり、ヒーターを使用してあたためるなど）
※入浴時にあまり熱いお風呂に入ると血圧が上昇しますので、少しぬるめのお湯にじっくりつかるのが効果的です。
- ★ 夜中トイレに起きた時など暖かい部屋から寒いところに出るときは、何か1枚羽織るようにしましょう。
- ★ 外出の際はマフラーなど風を防ぐ工夫をしましょう。



食習慣の見直し

- ◎ 塩分を控える。（1日1.0g以下。理想は7g以下）いきなり制限するのは難しいので、だしをきかせたり、レモンなどの柑橘類や香辛料を利用してアクセントをつけたり、減塩しょうゆを利用するなど、まずは調理・食事の方法を工夫してみましょう。
- ◎ アルコールはほどほどにしましょう。大量飲酒は血圧を上げる原因になります。
※一般的に、日本酒なら1合、ビールなら500ml（中瓶1本）、ワインなら200ml（グラス2杯弱）程度が適量です。



適度な運動

- 少し汗ばむ程度のウォーキングなどの有酸素運動が高血圧予防に効果的です。（1日20分以上が目安）

その他

- 睡眠不足や便秘によるいきみ、喫煙なども血圧を上げるので注意が必要です。
- 治療を行っている場合は、医師の指導に従ってください。



毎月、公民館や集会所等にて成人を対象に保健師・看護師による血圧測定等の健康相談を開催しています。（※日程は広報たいじ最終面に毎月記載しています。）どうぞお気軽にご相談ください。

医療機関での健診受診について

町が実施している「**特定健診・健康増進健診（前立腺がん検診）・肝炎ウイルス検診**」および「**子宮がん検診**」は**12月**に下記の実施医療機関で受けられます。健診受診をご希望の方は、配布されている検診申し込み表により、住民福祉課または健康づくり推進員までお申し込みください。

● 健康づくり推進員

※検診日の予約につきましては、受診される医療機関へお問い合わせください。
※受診料・対象者などその他詳細につきましては、検診申し込み表とともに配布されている「各種健診のご案内」をご覧ください。

実施医療機関	特定健診 健康増進健診 肝炎ウイルス検診	坂野 医院 漁野 医院
	子宮がん検診※	矢島産婦人科医院（新宮市） いずみウィメンズクリニック（新宮市）

◆ お問い合わせ ◆
太地町役場住民福祉課
☎ 59-2335

脊古 典子	平 見
山下 尚子	
磯崎 多津子	大 東
庄司 和子	小東・寄子路
奥村 洋子	新屋敷
小畑 真里	水の浦
太田 卓子	暖 海
上中 佳苗	森 浦

※今年度は那智勝浦町立温泉病院での子宮がん検診受診はできなくなりましたのでご了承ください。

インフルエンザを予防しましょう

冬はインフルエンザが流行しやすい季節です。睡眠と休養、バランスのとれた食事などで体力や抵抗力を保ち、予防を心がけましょう。

★ 予防のポイント ★

- ◆ 外出先から帰ったら手洗い、うがいを徹底しましょう
- ◆ 咳エチケットをしましょう
- ◆ 流行時、人ごみや繁華街など人の多く集まる場所への外出はなるべく控えましょう
- ◆ 十分な休養、バランスの良い食事など規則正しい生活をしましょう
- ◆ インフルエンザにかかったかなと思ったら、かかりつけ医など身近な医療機関に電話をし、早めに受診しましょう



第65回人権週間 みんなで築こう人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

12月10日は「人権デー」です。1948年のこの日「世界人権宣言」が国連で採択され、今年で65年目を迎えました。世界中の全ての人はみんな同じ人権を持つ、かけがえのない存在です。それぞれの個性や生き方の違いを大切にして、すべての人の人権が尊重される豊かな社会をつくりましょう。

【主な人権週間中の行事】

人権のつどい

開催日時：平成25年12月7日（土）

午後1時00分～午後3時20分

開催場所：橋本市民会館（橋本市東家一丁目6番27号）

内 容：

1部 「第33回全国中学生人権作文コンテスト」

和歌山県大会表彰式と作文朗読

（午後1時00分～午後2時10分）

2部 講演ライブ「家族の絆、親子の絆」

松本隆博さん（シンガーソングライター）

（午後2時20分～午後3時20分）

定 員：400名（入場無料） 参加方法：事前申込み

申込み先：伊都振興局総務県民課（☎0736-33-4900）

そ の 他：・一時保育（事前申込み要） ・手話通訳

・要約筆記あり ・駐車場は、会場近辺にあり

◆困りごと、心配ごとでお悩みの方は、

人権擁護委員か、下記の人権相談
窓口までお気軽にお電話ください。
相談は無料で、秘密は守られます。

●受付時間：月曜日～金曜日

（12月29日～1月3日・休日を除く）

午前8時30分から午後5時15分まで

●電話による人権相談窓口

・子どもの人権についての専用相談電話

子どもの人権110番 0120-007-110

・女性の人権についての専用相談電話

女性の人権ホットライン 0570-070-810

・上記以外の専用相談電話

みんなの人権110番 0570-003-110



清津の巻網船団。(小割八百助氏旧蔵、上中たき子氏所蔵)

朝鮮半島清津のイワシ巻網漁業

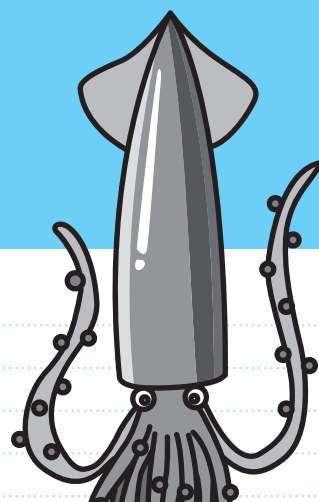
Sardine Purse Seine Fishing in Chongjin

昭和11年8月に発行された『町報海外号』第114号のなかで、編集者であった由谷由松氏は以下のように述べています。

近海漁業の不振で失業を心配していたが、近年、朝鮮漁業の発達とアラフラ海の採貝業発展に加えて、南極捕鯨業の進出のため、青年の之等出稼が増加して、中堅青年の大半が町内から姿を消した形で、一面淋しい感じがいたしますが、喜ぶべき現象です。

当時、太地をはじめとする紀伊半島南部の漁村から大勢の男女が海外出稼ぎに従事していました。昭和10年に実施された国勢調査では、太地町内の人口が3770名で、海外に住んでいる太地出身者は実に549名に上っていました。しかし比較的自由に海外渡航できた時代は過ぎていたので、当時の太地の「青年」たちは、親より上の世代、つまり「中堅」たちが目指したカリフォルニア州やブリティッシュ・コロンビア州、あるいは西オーストラリア州ではなく、新しく開拓された出稼ぎ先に向かったのです。

『町報海外号』第114号が言及している「朝鮮漁業」とは、朝鮮半島北部東海岸の清津を基地にして発達したイワシ巻網漁業のことです。『太地町史』によると、太地からは公通丸が昭和3年8月に出漁したのが初めてで、多いときには200名を越える太地出身者が従事していたそうです。



ヨクデキテルナァ...

ぎょく 漁具のはなし

先月、台風のと、学芸部スタッフが海岸で漂着物を探していると、写真①のようなものが見つかりました。ん???どこかで見たことがあるけど、何なのかよくわからない。でも、漁に使うものだった気がする・・・ということで、町内の漁師さんにご教授願うことにしました。

漁師さん、開口一番「これは『餌木（エギ）』やな」。そう、釣りをされる方ならすぐお分かりかと思いますが、イカ釣りに使用される「餌木」というもので、イカを誘い、食いつかせるために、釣糸の先端に装着する漁具です。操業中に海に落下してしまい、波で打ち上げられたのでしょうか。

餌木の完全版は写真②のようなもので、エビや魚などを模した形をしており、先端に針が付いています。作り手によっては、写真③のように、エビそのもののユーモラスな形をしているものもあります。じっくり観察すると、エビの胴体やしっぽ部分の切れ込み、色合いなどは本物にそっくりで、とても繊細な意匠が施されています。通常の餌木とは逆の方向に針がついているのは、後ろ向きに泳ぐエビの姿を再現したものでしょうか。漁師さんのこうした手仕事の美しさには、目を見張るものがあります。

ところで写真②・写真③の餌木は、かつて、南氷洋捕鯨に出向かれた太地町の方が、船に同乗していた長崎・五島列島出身の方から譲り受けたものです。各地の人員が集結した捕鯨船団の中では、こうした交流も生まれたのです。遠路はるばる太地町にやってきた餌木は、五島から遠く離れた熊野灘で、イカ釣りの助っ人として活躍していたようです。



写真①



写真②



写真③

お知らせ

太地いきいき 情報コーナー

ラジオ通じるサポートセンター（通称：ラジサポ）について

持ち運びでき乾電池で使えるラジオは、災害時において最も有効な情報源の一つですが、地形や周辺環境により難聴取が起こりやすいという特徴があります。

県では、災害時に県民が必ず1局以上のラジオ放送を聴くことができるようにすることなどを目的に「ラジオ通じるサポートセンター」を設置し、「ラジオが聴けない」などラジオに関するさまざまな相談を受け付けています。

【お問い合わせ先】 ラジオ通じるサポートセンター（県庁情報政策課内）

専用電話：073-432-3580

ファックス：073-428-1136

Eメール：radisuppo@pref.wakayama.lg.jp

【受付時間】 9：00～17：45（土日、祝日及び年末年始を除く）

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」参加者募集

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。費用は、参加費として9万円です。

日程等の詳細は、日本遺族会事務局03-3261-5521まで。お申込は、お住まいの各都道府県遺族会へ。

＜実施地域＞

（広域地域）

- ① 旧満州
- ② 西部ニューギニア
- ③ アッツ島
- ④ 旧ソ連
- ⑤ 中国（中止）
- ⑥ マリアナ諸島
- ⑦ 東部ニューギニア（1次）
- ⑧ ボルネオ・マレー半島
- ⑨ トラック・パラオ諸島
- ⑩ ソロモン諸島
- ⑪ フィリピン（1次）
- ⑫ ミャンマー・ベトナム（1次）
- ⑬ 台湾・バシー海峡
- ⑭ 東部ニューギニア（2次）
- ⑮ ミャンマー・インド（2次）
- ⑯ フィリピン（2次）
- ⑰ 中国（2次）

（特定地域）

- ① ビスマーク諸島
- ② 西部ニューギニア
- ③ マーシャル・ギルバート諸島

防災ラジオの貸し出しについて

太地町では、災害時の緊急情報や避難情報など、町民の皆さんの安全を守り、大切な情報をお届けするために、防災行政無線（町内放送）を受信できる機能を持った「防災ラジオ」を貸し出しています。

◇対象 太地町全世帯

◇無償貸し出し・随時受付

お申込みは太地町役場総務課（0735-59-2335）へお願いします。

申込書は役場にございますので、お申込みの際は印鑑をご持参ください。

なお、お申込みや受け取りが困難な方は、お気軽に役場総務課までご連絡ください。



太地町防災ラジオ

日曜・無料 遺言公証法律相談のお知らせ

◇日時

平成25年12月15日（日）

平成26年1月19日（日）

午前9時～午後5時

（要予約、相談無料、秘密厳守）

◇場所 新宮公証役場

◇相談員 公証人 中村 司
（和歌山地方法務局所属）

◇お問い合わせ

新宮公証役場

（TEL 0735-21-2344）

自衛官等募集案内

陸上自衛隊高等工科学校生徒

◇推薦入試

受付期間：平成 25 年 12 月 6 日（金）まで
試験日：平成 26 年 1 月 11 日（土）～ 13 日（月）
までの間指定する 1 日
試験種目：口述試験、筆記試験（作文を含む）及び身体検査

◇一般試験

受付期間：平成 26 年 1 月 10 日（金）まで
試験日：平成 26 年 1 月 18 日（土）
試験種目：国語・社会・数学・理科・英語・作文
応募資格：平成 26 年 4 月 1 日現在、15 歳以上
17 歳未満の男子で中学校卒業者（平成 26 年 3 月に中学校卒業見込みの者を含む。）

◇待遇 生徒手当 月額 94,000 円
期末手当 年 2 回（6 月・12 月）
生徒課程終了時には、高等学校の卒業資格を取得
することができます。

◇問い合わせ 自衛隊新宮地域事務所
TEL / FAX 0735（21）3449

「簡素な給付措置」をよそおった「振り込み詐欺」や 「個人情報の詐取」にご注意ください



厚生労働省

平成 25 年 10 月 1 日に閣議決定された「簡素な給付措置」については、住民の皆様へご連絡や給付を行う段階ではありません。

具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかに広報いたします。

ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、お住まいの市町村や最寄りの警察署（または警察相談専用電話（#9110））にご連絡ください。

- 和歌山県消費生活センター
（073-433-1551）
- 和歌山県消費生活センター 紀南支所
（0739-24-0999）
- 太地町役場 産業建設課
（59-2335）

平成 25 年度 各種講習日程表（12 月～3 月）

建設業労働災害防止協会 和歌山県支部
TEL（073）436-1327 FAX（073）426-3987
講習場所：和歌山県建設会館 3F 会議室

講習の名称	日時	受講料等	受付開始日
木造建築物の組立て等作業主任者	12月3日（火） ～12月4日（水）	¥9,900	11月5日（火）～
職長・安全衛生責任者教育 （リスクアセスメント含む）	12月10日（火） ～12月11日（水）	¥12,500	11月11日（月）～
地山の掘削及び 土止め支保工作業主任者	1月21日（火） ～1月23日（木）	¥17,200	12月24日（火）～
型枠支保工の組立て等作業主任者	2月4日（火） ～2月5日（水）	¥10,300	1月6日（月）～
職長・安全衛生責任者教育 （リスクアセスメント含む）	2月18日（火） ～2月19日（水）	¥12,500	1月20日（月）～
コンクリート橋架設等作業主任者	2月25日（火） ～2月26日（水）	¥10,200	1月27日（月）～
足場の組立て等作業主任者	3月4日（火） ～3月5日（水）	¥10,000	2月3日（月）～

《注》定員になり次第、締め切ります。

《保健衛生関係 12 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
12 月 5 日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
12 月 12 日 (木)			

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
12 月 4 日 (水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
12 月 11 日 (水)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
12 月 16 日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
12 月 5 日 (木)	10 か月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター
12 月 26 日 (木)	4 か月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
12 月 3 日 (火)	男の人の料理教室	10:00～13:00	公民館
12 月 4 日 (水)	パパ・ママ教室	19:00～20:30	公民館
12 月 2 日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
12 月 16 日 (月)			森浦集会所
12 月 9 日 (月)			
12 月 16 日 (月)			

一白馬からお便りー【姉妹都市「白馬村」コーナー】



今年度の新嘗祭が10月24日(木曜日)に皇居において執り行われ、長野県代表として飯森地区の武田昭彦さんが生産した「精粟」が献穀されました。当日は、武田さんご夫妻が皇居に精粟を持参し、献納されました。

白馬産「粟」を献穀

住民基本台帳
(平成 25 年 10 月末日現在)
総人口 3,390 人
男 1,545 人
女 1,845 人
世帯数 1,660 世帯
(前月比: 総人口 8 人減
世帯数 2 世帯減)

～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11 時～14 時
- ※ 夕食 17 時～19 時 30 分
(ラストオーダー 19 時)
- ※ 宴会・折詰・弁当・おまぜ等
お気軽に御利用ください

国民宿舎 白鯨
TEL 59-2323

